

プラタなす

那須赤十字病院 広報誌

No.32

2021年1月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital

 **日本赤十字社** 那須赤十字病院
Japanese Red Cross Society



院長挨拶

年頭挨拶

病棟紹介

6階東病棟・7階西病棟

登録医紹介

車田医院

那須赤十字病院の取り組み

マイタウン・マイホスピタル

ミニニュース

お知らせ



不急の外出は
しないトラ!

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～



年頭挨拶



白石 悟 院長

那須赤十字病院 院長 白石 悟

日緊急事態宣言の発令により派遣元からの地域への医師派遣が困難な状況となりました。

また、昨年は1964年の東京オリンピック以来、約半世紀ぶりにオリンピック、パラリンピックが開催される予定でしたが、今後の感染状況によりですが、現時点では1年延期となっております。

新型コロナウイルス感染症拡大による第1四半期(2020年4～6月)の病院経営状況は、前年度比で15～20%の減少、特に初診患者数や紹介患者件数の減少は顕著であり、5月末に緊急事態宣言が解除されたのち、6月からは徐々に回復傾向にありますが、未だ以前の水準には戻っていません。

現在、新型コロナウイルス感染症は、第3波のまっただ中であり、未だ終息の気配は見えません。

当院における各種行事の自粛中止、学会のリモート開催などによる遠方への出張等の中止で、気分転換を求めることができず、マスク着用のためにはありませんが、やや口数も少なく疲弊しているのか活気が見受けられませんが、なにか病院全体の雰囲気を見守りながら

耐え忍んでいるように感じられ、早く元のような活気を取り戻し、職員笑顔が戻ってほしいと思います。

当院の稼働状況を見ると、他の病院に比べて遅れて12月に入り、やっと回復の兆しが見えてきましたが、今後も受診控えは続くことが予想され、コロナ後の受療行動は、**※1コンビ二受診**は減少し、まず自己判断やオンライン相談によって決められますが、判断が困難な場合のみ医療機関受診となると考えられます。

早い新型コロナウイルス感染症の終息を望み、今年こそは私たち那須赤十字病院が明るく希望に満ちた年となるよう祈りますとともに、今までもより一層地域住民からのさらなる信頼を得、安心した質の高い医療を提供いたします。

なお、コロナ禍においても、患者さんに安心・安全な受診をしていただけるように、感染対策は万全を期しておりますが、院内でのマスクの着用などご協力をよろしくお願い申し上げます。どうぞ本年もよろしくお願いたします。

※1コンビ二受診…一般的に外来診療をしていない休日や夜間の時間帯における、本来は救急外来を受診する緊急性のない軽症患者の行動のこと。



診療所の先生方はみなさんの健康を支えてくれる心強いパートナー。こちらのコーナーでは日々当院と連携いただいている診療所の先生を紹介していきます。今回は「車田医院」をご紹介します。

対象疾患：小児科、内科
得意分野：小児科全般



院長 車田 宏之

先生にインタビュー

当院との医療連携について期待されていることはどのようなことですか？

小児科、内科を標榜しており、お産以外は何でも相談に来院される患者さんも多く、専門以外の領域でも対応できるのは、患者さんの情報がフィードバックされ、面識のない先生にも安心して紹介できる那須赤十字病院があるからです。重症患者さんの搬送時、救急車に同乗することもありますが、すぐ車酔いしてしまい自分が病人のようになってしまうので、少しでも近いと有り難いです。移転されずそのまま永く**※1病診連携、病病連携**でより良い医療を提供するための役割分担をお願いできればと思います。

毎日忙しいと思いますが、休日はどう過ごされていますか？

一年前まで休日といえば、可能なかぎり、子供の部活動の応援に出かけていました。翌日は声枯れ、日焼けの状態です。診療となりました。全員高校卒業し、応援がなくなり、コロナの影響もあり、この一年は掃除、古本の整理などが多いです。ほこりを吸っては鼻をかみ、翌日は赤い鼻で診療しています。

地域の方々、患者さんへ一言お願いします。

○地域の患者さんへ
占いのように二目見ればすべてわかるというわけにはいきませんが、普段からよく受診されている方は、異常がある時、いつもと違うことに早く気づくと思います。感染対策をしておりますので、心配なさらず来院してください。
○地域の訪問看護ステーションの方々へ
那須赤十字病院との連携をとってくださり、適切な情報提供ありがとうございます。私や患者さんのコールにすぐ応えていただき助かっています。往診先の位置情報も早く、以前のように、ご家族から「桜の木が目印」と春ではない季節に言われて迷ったり、ナビで目的地付近です。案内を終了します」と一方的に言われ、その先わからず、人も歩いていないので尋ねられず迷ったりということが少なくなりました。独居でほぼ寝たきりの方のお宅に上がる際、怪しい者にみられないかと不安な時の同席は心強いです。数年前からは薬剤師の方々の訪問サービスの協力も得られ、今後さらに患者さんに満足していただける在宅医療とともに目指していきます。

基本情報



- 院長 車田 宏之
- 住所 大田原市大豆田457-24
- 電話 0287-54-0062
- 診療科目 小児科、内科
- 休診日 金曜日午後 日曜祝祭日

※1病診連携、病病連携：地域の様々な医療機関がその機能を十分に発揮しながら相互に連携することで、その地域の個々の患者さんを総合的、効果的かつ継続的にケアし、真に患者さんのための医療を目指すこと。

当院の看護部は約600人で構成されており、看護師・助産師・准看護師・保育士と様々な人員で構成され、個々の患者さんの状態に合わせた質の高い医療を提供します。第五回の今回は「6階東病棟・7階西病棟」を紹介します。

6階東病棟

看護師長 大島 優子

6階東病棟は呼吸器内科・リウマチ内科の病棟で、検査や薬物・放射線治療で入院される患者さんのお世話をしています。繰り返し入院や疾患の特性から呼吸が辛い患者さんに対し、その時々状況やお気持ちに寄り添えるよう看護しています。また、在宅酸素をしながら自宅療養される患者さんなど、退院後も安心して生活療養できるように医師、リハビリスタッフ、認定看護師や退院支援看護師と連携しながらサポートをさせて頂いています。



7階西病棟

看護師長 高久 由美子

7階西病棟は消化器・乳腺外科病棟です。手術を中心に抗がん剤、放射線治療を行っている病棟です。術後は合併症の早期発見に努め、患者さんの苦痛やストレスを最小限にし、早期に回復出来るようにスタッフ一丸となって取り組んでいます。入院される患者さんが安心して治療に臨め、快適な入院生活が送れるよう、いつも明るい雰囲気づくりを心がけ、笑顔で優しく患者さんに接しています。安心して入院生活を送り、笑顔で退院することができるよう、患者さんに寄り添い、回復のお手伝いをしていきたいと思えます。



那須赤十字病院の取り組み

那須赤十字病院では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、昨年4月から様々な取り組みを実施しています。ここではその一部を紹介します。



令和2年4月、新型コロナウイルス対策本部が設置され、当院でも正面玄関での検温が始まりました。最初は一人ひとりへ聞き取りを行う形での実施となり、職員も慣れない作業に少し戸惑いながらも、安全を守るために尽力しています。院内でのマスクの着用などご協力をお願いします。



令和2年6月より、当院正面玄関において「サーマルカメラ」の導入(寄贈)により、入口の混雑をさらに緩和できるようになりました。検知した温度が高かった場合は職員からお声掛けさせていただきますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

寄贈者団体

- ・那須土木株式会社・株式会社佐藤組
- ・株式会社大岩建設・株式会社館林工業
- ・七浦建設株式会社・株式会社猪股建設
- ・株式会社本田工務店

マイタウン・マイホスピタル ミニニュース

12月 標的型攻撃メールに注意せよ

栃木県警、大田原署と共同訓練実施/12月8日(火)

栃木県警察本部、大田原警察署と共に、標的型攻撃メール対処訓練を実施しました。

この訓練は、模擬の標的型攻撃メールを送信し、添付されていたファイルを開封してしまったという想定で行われました。

今回の訓練の内容を職員に周知し、今後とも患者さんの情報等を守るため、尽力します。



～院内の情報を守るために～

病院ホームページ バナー広告募集

病院ホームページのトップページに広告を掲載しています。

■掲載位置

A:全ページ左側の病院が指定する場所。

B:全ページ下部の病院が指定する場所。

■掲載寸法

A枠:縦70ピクセル×横220ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

B枠:縦70ピクセル×横230ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

■掲載期間

一ヶ月を単位とし、最長1年

■募集枠

A枠:3

B枠:4

■掲載料金

A:15,000円/枠/月

B:10,000円/枠/月

■申込み・問合せ

総務課広報係 ☎0287-23-1122(代表)

E-mail: nrchp@nasu.jrc.or.jp

ホームページアドレス: <http://www.nasu.jrc.or.jp/>



面会禁止

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則面会は禁止とさせていただきます。

下記に該当する方は

『開庁日』

19時までは総合案内・19時以降は防災センター

『閉庁日』

15時から19時までは総合案内・19時以降は防災センターにお声がけ下さい。

- ・病院からご家族に面会要請が出されている場合
- ・手術・検査等で来院しなければならない場合
- ・退院のお迎えに来られた場合
- ・着替え等の荷物を搬入する必要がある場合
- ・必要な付き添いをする場合等

なお、院内ではマスクの着用と手指消毒をお願いします。

那須赤十字病院長・院内感染防止対策委員会

今月の表紙



コロナ禍で混迷を極める世の中ですが、そんな中でも笑顔はつらいことを忘れさせてくれるお薬ではないかと錯覚してしまう時があります。

今月の表紙は敷地内にある託児所での一枚。

クリスマスに、子どもたちは「サンタさん」に何をお願いしたのでしょ。

子どもたちの未来を守るため、職員一丸となってこれからも頑張っていきます。

編集後記

明けましておめでとうございます。2021年最初の広報誌になります。

最近は暗いニュースばかりです。かといって私的な明るいニュースもなく…。

なんだか世界が暗く感じます。心が落ち込んだ時はとりあえずゲームをしてみます。

「そんなんで明るくなれたら苦労はしないよ！」おっしゃるとおりです。(一事務員)

本誌へのご意見・ご感想をお聞かせください！

抽選で3名様に「CroKuma 救護服ぬいぐるみ」「CroKuma ナースぬいぐるみ」「赤十字マグカップ」をプレゼントいたします。

以下の項目を明記のうえ、郵送・FAX・メールにてご応募ください。

●応募先

郵送 / 〒324-8686 大田原市中田原 1081-4

那須赤十字病院 総務課

プラタなす第32号 プレゼント係

FAX / 0287-23-3004

宛先「総務課 プラタなす第32号 プレゼント係」

メール / nrchp@nasu.jrc.or.jp

件名「プラタなす第32号 プレゼント係」

●応募締切り 2021年2月26日(金)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

那須赤十字病院

基本理念

日本赤十字

マイタウン・マイホスピタル

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

基本方針

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくります。
3. 日々の研鑽を惜みず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につくします。

プラタなす 那須赤十字病院広報誌プラタなす No.32

発行日 2021年1月

発行者 那須赤十字病院 〒324-8686 大田原市中田原1081番地4

TEL 0287-23-1122 FAX 0287-23-3004

URL <http://www.nasu.jrc.or.jp> 印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷